

広報 きたうら

発行・編集 北浦村役場 〒311-17 行方郡北浦村山田2564-10 ☎0291(5)2111

No. 303

平成4年1月号



おねを待つ季に
心もはさず
—要小お正月お楽しみ会—

1992 1
January

■ 新年のあいさつ P 2~3
■ 埋立てには許可が必要です P 4~5
■ ドイツ研修記 P 6~7
■ トピックス P 8~9
■ 子育て日記 P 10
■ スポーツ News P 11
■ ふるさとの歴史 P 12
■ のびのび育て	■ シリーズ国保

1月11日、要小学校で恒例の「お正月お楽しみ会」が行われました。

当日は全校生徒が半分に別れ、交互に室内では日頃練習してきた学習発表会をし、校庭では父兄の方に手伝っていただきモチつきを行いました。

不慣れな手付きにモチがつき上がるかどうか心配されましたが、そこはお父さんと息のあった連携プレイ、見事に160kgのモチをつき上げ、美味しくいただきました。

最後に、校庭中央に集まりどんど焼きを行い、お楽しみ会が終わりました。

輝かしい新春を迎えて



村長磯山伸知

平成四年の輝かしい新春を迎え、心からお祝い申し上げます。また、村民の皆様にはご家族ともども、この一年がご多幸な年でありますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、早いもので私が北浦村政にたずさわるようになりますから、七年の歳月が経過しました。この七年間を振り返ってみると、私としては、まさに夢のようにあわただしく経過してしまつたというのが正直なところであります。しかしながら、その間におきまして、一方では村民の皆様から暖かい励まし

や、ご指導、ご協力いただいた数々が思い起こされるのであります。

こうして、村民の皆さんのお力添えに支えられた七年間ではありましたが、その間におきましても、北浦村新総合計画を樹立、それに基づく事業を着実に推進することができました。

この北浦村新総合計画の最

も大きな事業が、ふれあいの

郷構想に基づく事業であり、

皆様ご存じのとおり役場南側

一体に八・三ヘクタールの用

地を確保し、昨年、一部の工

事を着手しました。この事業

すでに一昨年、敷地の粗造

工事に着工して以来、昨年

は多目的グラウンドの本格的

工事を開始したほか、公民館

の建設工事を開始しました。

平成四年度は、この公民館建

設工事の二年目の工事を進め

つつあるというものです。

すでに一昨年、敷地の粗造

工事に着工して以来、昨年

は多目的グラウンドの本格的

工事を開始したほか、公民館

の建設工事を開始しました。

平成四年度は、この公民館建

設工事の二年目の工事を進め

</

守ろう住みよい北浦を

「北浦村土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例」が、平成四年二月一日から施行されます。

近年の都市化の進展、産業構造の変化とともになって大きな社会問題となっている産業廃棄物の不法投棄は、県内各地で相次いで起きています。これらの不法投棄は、最初建設工事からの掘削残土で良質な土砂であると偽り、地主や隣接地、周辺地域の住民の同意を得て開始される例が多くなっています。村内における過去の不法投棄を見ても、同じようなケースが多く見られます。

このような状況の中で、産業廃棄物の不法投棄未然防止や、無秩序な埋立てを未然に防止することにより、安全で住みよい生活環境を守るとともに、災害の発生を防ぎ、今ある自然環境を後世に残すことは今後ますます重要なこととなってきます。

北浦村土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例（残土条例）

今回施行される条例は、五百平方メートル以上の土地において埋立て、盛土、たい積事業を行うときに適用されるもので、事業に対し罰則規定を定めています。事前協議を義務づけるとともに、許可基準を定めています。

500m²以上の事業は事前に手続きをして下さい

2月1日
施行



埋立て等には 許可が必要です

スタートは

平成四年二月一日より行う事業に対し適用されます。また、二月一日以前にすでに始まっている事業についても、三月一日までに届け出が必要です。

対象となる事業は

農地以外（農地は農業委員会対応とする）の土地において施工される事業で、事業区域の面積が五百平方メートル以上の土地における盛土、たい積埋立てをする場合に適用されます。

それぞれの事業の期間は、盛土埋立ては最長三年、たい積行為は三ヶ月とします。ただし、国又は地方公共団体が行う事業や、法令により許認可されたものは適用除外とします。

■工事施工中は、現場責任者を配置し、事故防止及び災害防止に万全を期するとともに、事故・災害等が発生した場合は、責任をもって解決しなければならない。

事業施行基準の主なものは

詳細については

事業主及び事業施行者の責任は

に次のような施行基準が定められています。
■施行にあたっては、粉じん・騒音・振動及び土砂等の流出の防止対策を講ずること。

■事業区域内にみだりに人が立ち入るのを防ぐため、囲いなどを設け、入口には事業内容を明示した事業掲示板を、また、周辺には危険防止表示板を設置すること。

■事業区域と隣接地との距離は、災害時に備え、十分な保

安距離を保たなければならぬ。

■隣接地及び区長の同意が必要であり、事業内容によつて周辺地域関係者の同意を必要とする場合もあります。

■事業区域内における雨水等の排水対策を講ずること。

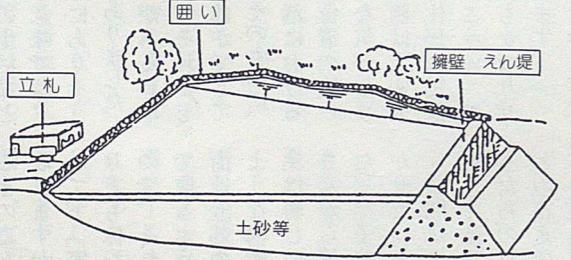
■運搬車両等の通行に際しては、道路管理者と協議し、通学路等にあたる場合は、通行禁止などによる危険防止措置を講ずること。

■工事施工中は、現場責任者を配置し、事故防止及び災害防止に万全を期するとともに、事故・災害等が発生した場合は、責任をもって解決しなければならない。

これから事業を実施しようとする方は必ず事前に役場生

活環境課へご相談下さい。

埋立て等の構造例



お問い合わせは

生活環境課 (☎5-2111) まで

土砂等とは…

この条例で使われている「土砂等」とは、廃棄物の法律に規定する廃棄物（ごみ・粗大ごみ・燃えがら・汚でい・ふん尿・廃油・廃酸・廃アルカリ・動物の死体・その他の汚物または不要物で、固形状または液状のもの）以外のもので、工事などにともなつて生じた不用な土砂及び山砂、川砂、その他の土砂などをさしています。

ドイツ研修記

の手伝いをする様子や、荷台に干し草とその上ではしゃぐ男の子たちを載せたトランクが、夕日の道を通っていく様子には、それでもある種のゆとりを感じずにはいられません。最後に、「現在のドイツ農業経営は、市場としてのEC全体の動向に大きく左右されています」というコメントを頂いて、ホテルに帰りました。

ホテルでの夕食では、昨夜の経験から慎重に選んだメニューをすべてをたいらげ、サビスをしてくれる皆さんに対してもちょっと得意になつてみたり、北浦とドイツの方の比較などに話を咲かせました。

夕食を済ませた一行は、夜霧の中を歩いて労働者福祉協会へと向かいました。道すがら、アルツバッハ氏からヴィルゲスの街並みの発展経緯を伺いました。協会の会館がある場所は、ホテルのある商店街から少し奥に入った住宅街にあります。この辺へ来ると道の幅も狭く、自動車の進入を規制することによつて騒音を抑えるなど、住民の生活を

守ろうとする配慮が随所に見られました。夜の研修テーマは、高齢者向けの在宅サービスを中心とした福祉システムです。ここでは協会理事のテンツァー氏とヴィレ氏が、私たちの相手をして下さいました。寝たきりの高齢者の在宅サービスに関する話題は、生活そのものにかかわるサービスはもちろんですが、特に本人が外の世界、つまり社会との接触をいかに維持するかを配慮したサービスを行っているとのことでした。また、介護が問題になる場合には、医療の専門家の関与がどうしても必要であること、企業が社会貢献の一部として保険制度などを通じて福祉へ参加するためのシステム作りなど、示唆に富んだお話を伺うことができました。テンツァー氏が特に強調していたのは、高齢者福祉にとっては相変わらず家族、それも女性の役割が重要であるということでした。ただしこれはかつてあったような、女性に過重な負担を押しつけるだけのものであつてはならず、公的な福祉が後押し可能なシステ



卷之三

ヴィルゲスも二日目ともなりますと、団員にも余裕が出てきたようです。時間にゆとりがあることも手伝つてか、ホテルでも朝食の際には、「日本にいたらこんなことは考えられない」と口にしながら、ゆつたりとヨーロッパの朝食を満喫した団員たちでした。

一行は九時半過ぎにホテルを出発、田園地帯からエツツインゲンルの街を通り、タイル工場のあるヤスバ社へと向かいました。ヤスバ社は一昨年の「ふれあいフェスティバル」に際して展示用タイルの提供を受けた会社で、派遣団は表敬訪問を兼ねて工場等の見学をさせて頂きました。そこで特に感銘を受けたのは、敷地面積に占める建築面積の割合です。敷地全体は十ヘクタール程あるのですが、何とその七ヘクタールまでが緑地のまま残されているのです。日本とドイツでは実際に利用可能な平地の広さが違うから、という理由だけなのだろうかと考えずにはいられません。

ヤスバ社を後にした一行は、次の目的であるハツヘンブルクへと向かいました。バスの中で、「お昼はどういったものが食べたいですか」と聞かれ、少し戸惑いました。実は、昨夜のホテルでの食事の際に皆が食べ切れずにかなり残してしまったことが、アルツバッハ氏の耳に入っていたようです。ドイツの一人分というものはかなり量があり、その上昼食がけつこう重いものだつたこともあって、料理を目の前にして悔しい思いをしてギブ・アップした一行なのです。が、どうもそれが、「口に合わないのかも」と心配された理由は説明しておいたものの、かなり気を遣つていたに違ありません。結局は笑い話として思い出の一つになりました。

物に関しては、民家であつても行政から補助金を出して、外観をそのまま残すようにしているとのことでした。地階部分が商店になつてゐる建物の場合でも、極力外観を損なわないような造りになつていました。ちょうど、小学生の低学年とおぼしき子どもたちが、昼食のために家に帰る時間帯でした。街の中心部の通りは歩行者専用になつています。そこを自由な服装をして子どもたちが、色とりどりのドイツのランドセルを背負つて、じゃれ合いながら歩いている様子には、何か懐かしいものを感じました。

な展示品や施設がありました。特に変わった展示があるわけではないのですが、それでもこうした郷土博物館ができるましまうという事実そのものにヨーロッパ人の生活における歴史というものの位置の違いが感じられるような気がしました。博物館の裏側は大変大きな公園として、住民に提供されていました。こういった土地の利用の仕方もかなりざいたくに感じられます。

次に一行が訪れたのは、イルゲスの市街地にある一軒の農家です。アルツバッハ氏は、「ほとんどの農家が街の周辺部へ越した状況で、ここはあくまで特例中の特例だから」と念を押して紹介してくれました。こちらのお宅では、両親と姉弟の家族という、三つの家族が共同で農業を営んでいます。牧畜を主に經營しているこの地の農家の場合、匂いの問題や、広い土地が必要になるという理由から、市街地の近くで農業を営むこと



はどうしても難くなつてはいるとのことでした。「休みは取れますか」という質問に対して、「家畜の世話は一日たりとも休むわけにはいかないので、それぞれの家族が交代で取るようにしています。市街地近郊の農家では、うちのような構成でもないかぎり農業は難しいですね」と若い奥さんから答えが返ってきました。「子どもたちに農業を継続したいと思いませんか」という質問には、「自分としては継続で欲しいけれども、子どもたちの気持ちに任せます」との答えでしたが、そこには言外に「ドイツの農業経営も楽ではないですよ」という思いがあるようにも感じます。しかし、塾やクラブ活動のないドイツで、学校から帰つてき小学校なら寝させていたゞぎ、

- 6 -

维尔ゲスでの実質的な研修も最終日となる三日目には、個人の希望によるプログラマも組まれています。松信氏の念願だったドイツのケーキについての研修には通訳が必要ということもあり、小沢氏とともに同行しました。他の団員は街並みの見学に出掛けたようです。私たちはケーキとパンの両方をマイスターの資格を持つ、ブルクグラー・フ氏のお店にお世話になりました。具体的な設備や作り方についての考え方など、

れている現場がありました。ほとんど山一つを採掘するようなその様子に、環境に対する影響を懸念する質問をしたところ、かつてはヤスバ社に勤務していたこともあるバスの運転手のユンク氏から、採掘跡は専門家によつて周囲の地層とのずれが生じないよう埋め戻されるという話を聞き、安心すると同時に驚きもしました。



▲福祉についての懇談会
多くの質問に答えて頂
「お茶にどうぞ」とたくさ
ケーキ類を頂いてきた私
でした。
一行は再び合流して、
採掘博物館の予定地へ向
きました。そこは昔の採掘
跡で、現在博物館にする
の準備が進行中でした。
産業の核である陶土採掘
史を後世に伝える目的の
館ですが、同時に資料を

めの時、そこにある綿密な計画と住民の協力を思わずるを得ませんでした。

最後に私たちは、プロファイール市長が残していくかれた北浦村長宛のメッセージ及び贈り物をお預かりしました。こうして、多少のプログラム変更はあつたものの、ヴィルゲスでの研修プログラムは無事終了しました。特にお世話をになつたアルツバッハ総務部長、そしてミュラー嬢を招待してささやかなパーティーを開き、ヴィルゲス最後の夜を祝つた私たちでした。

ムと状況を生み出す努力が必要不可欠であるとのことでいた。高齢化社会が呼ばれる日本にあって、身近に感じざるをえないテーマであるだけに活発な発言があり、予定をかなりオーバーしての議論と

多くの質問に答えて頂き、「お茶にどうぞ」とたくさんのかけられを頂いてきた私たちでした。

一行は再び合流して、陶土採掘博物館の予定地へ向かいました。そこは昔の採掘現場跡で、現在博物館にするための準備が進行中でした。街の産業の核である陶土採掘の歴史を後世に伝える目的の博物館ですが、同時に資料を整理し、学校での社会科の授業用に使うことも考えられているそうです。その近くには、現



- 6 -

行方郡に

総合病院を

県民集会会議員
県知事に提言

をメインテーマとして会議を重ね、平成三年十一月に県知事に提言書を提出いたしました。

(一)美しい水と緑あふれる快適な環境をつくろう(二)かけがえのない命にやさしい医療体制を実現しよう(三)誇りある郷土に根ざした文化と教育を育てようのサブテーマの中から行方郡は、特に(二)について力をいれ、これまで活動してきました。



▲あいさつをする磯山村長

(一)美しい水と緑あふれる快適な環境をつくろう(二)かけがえのない命にやさしい医療体制を実現しよう(三)誇りある郷土に根ざした文化と教育を育てようのサブテーマの中から行方郡は、特に(二)について力をいれ、これまで活動してきました。



らざるを得ない状況です。また、郡内には三十六名の医師がおりますが、これについても平均年齢が六十二歳と高齢で、後継者もほとんどなく、今後十年以内には医療過疎地帯になってしまいます。

それでも、近くに総合病院設置をお願いしたいという声が多くだされました。このようないくつかの病院までいくしかなく、やつとの思いで一命をとりとめた」という声も多く、北浦村についても、過日に行われたアンケート調査や座談会か

見直しを強く要望しました。

お年寄りに安心できる生活を

緊急通信システム開通

ひとり暮らしのお年寄りや、体の不自由な人たちが安心して生活できる緊急システム事業が、鹿島郡北部と行方郡でスタート。昨年十二月二十四日に各消防署で開通式が行われました。

これは、お年寄りや体の不自由な人たちの病気、事

故などいざという時に備えるためのもので、消防署に緊急通報装置を設置、加入者宅と通報端末機で結び、ボタンひとつで緊急を通報できるものです。

開通式は鹿島北部、行方南・北の三消防署で同時に行われ、加入者との通話などをして開通を祝いました。



消防団出初式が一月十七日、村民グラウンドにおいて行われ、機械器具点検や分列行進を行いました。

消防団出初式が一月十七日、村民グラウンドにおいて行われ、機械器具点検や分列行進を行いました。今年は正月早々から火事が相次ぎ、団員のみなさんも苦労が多かったようです。

式典に続き、消防自動車によ

るパレードが行われ、最後

に北浦庄裏の堤防に集まつた

全車が一斉放水。火事がないことを願いつつ、万が一に備えました。

消防団出初式

一斉放水で火事をシヤツトアウト



▲一斉放水

とびつくす

上手に書けたかな!?

かきぞめ大会



▲真剣なみんなの顔

正月恒例の書き初め大会

が一月六日、津澄第一公民

館で行われました。

村内の各小学生たち百三十

人

が参加しました。

親子菜園(公民館事業)

の仕上げとして、そば打ち

が十二月十五日、津澄第一

公民館で行われました。

今年は、南高岡子ども会

育成会(会長・松下健治さ

ん)が主体となって、九月

に種まき、十一月に収穫し

ました。台風の影響で、実

際子菜園(公民館事業)

の入りはいまひとつでしたが、掛田哲男さん(小幡)の指導

の下に、親子で楽しくそば打

ちをし、食味をしました。

なお、作品は一年間、公民

館に掲示されます。

そば作りで収穫の喜びを

▲真剣なみんなの顔

一人が集まり、各学年ごとに

ついてくれた先生方のご指導

により、一年生から順に「は

つゆめ」「明けゆく空」「心

に太陽を」「日本の文化」「過

去と未来」「自然の法則」の

課題を真剣に取り組んでいま

した。

講師には、牛堀町の前島澄

衛さんを招き、手作りで「宝

船」を制作。見事に出来上が

ったしめ縄を手にしたみなさ

んは「自作のしめなわで正月

飾りができる」と、平成四年

が素晴らしいスタートをきれ

ることを実感していました。

立派な正月飾りができました

しめなわ作り

十二月二日、津澄第一公民館で、十六名のお年寄りが参加し、「しめなわ作



▲慣れた手つきで仕上げました

り」が行われました。

講師には、牛堀町の前島澄

衛さんを招き、手作りで「宝

船」を制作。見事に出来上が

ったしめ縄を手にしたみなさ

んは「自作のしめなわで正月

飾りができる」と、平成四年

が素晴らしいスタートをきれ

ることを実感していました。

北浦村議会議員一般選挙

告示日 3月10日(火)

投票日 3月15日(日)

北浦村農業委員会委員一般選挙

告示日 3月24日(火)

投票日 3月29日(日)



スポーツ News

寒風さす中 万葉に外のシニ
第4回 封内一周限云下会

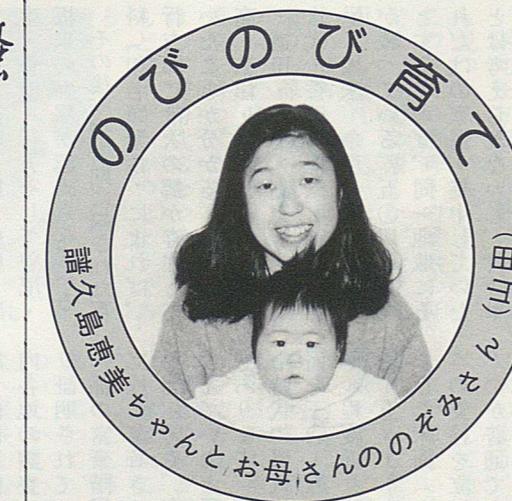
三十四回を迎える新春恒例の「村内一週駅伝大会」が一月十五日㈯になつれました。

競い合いました。
男子は例年のごとく根本鋳
金とYPCの争いとなり、根
本鋳金が優勝。女子は北浦中
のバスケットボール部が上位
を独占しました。

芹洗うどの畦ぎわも水流る
豆まいて節目ふしめを太くせり
白足袋のひときわ光る能舞台
早春の朝がらす一羽低くとびゆく
太陽を斜めに通す冬木立
神棚を半紙はみ出し鏡餅
凧うなる大地と共にふんばつて
降りる人乗る人もなし枯野駅
看とり女の咳に粉らすひとしづく
しぐるるや夫に直らぬ癖のあり
奴こ凧ななめに覗く婚の家
振つみて茶筒の音に冬終る
地に還すもの踏みながら畠を打つ

本戸さく子
高野まき
飯島秀子
高島敬子
藤村すゑ
東野サカエ
野村工子
野原子
川村子
原静子
関子
仲子
藤子
石子
松子
土子
高子
本子
上子
居子
都子
文子
玉子
代子
江子
江子

高野三千春選



はじめての子どもで、今6ヶ月です。
名前は家族みんなで決めました。
家ではいつも、おじいちゃんと仲良く遊んでいます。
将来は明るくて、元気で、やさしい人に育って
しいと思います。（子どもは3人ほしいですね）

-11-

体験を生かした孫の世話

親以上だと思います。そして余裕ある孫との接し方は、祖父母だからできることで、たいそう意義深いことだと思います。

第一に孫の食事相手になつてやりたいです。忙しい親に代わつて、こぼしながらでも自分で食べようとする孫の相手をしてやることは、すばらしい世話の一役で、親はどんなに助かることでしよう。

また、食べ物を食べながら、「おばあちゃんにもちようだい」と分け合うことを教えてり、「ありがとう」と感謝の言葉を交わしながら円満な人間関係を保つていて

しかし、危険さを教えたはずのアイロンを使い放して席を離れ、そのすきに「アチチ！」と手をふれ、かるいやけどさせた例もありますので、使った後の始末は忘れないようになたいものです。

また、自分の気に入らない事があると、泣いたり、わめいたりして、かんしゃくを起こすことがあります。そんな時は、どなつたりしてはますますひどくなることがあるので、一番良いのは、ほかのことに気をそらすか、しつかり抱きしめて心を落ちつかせたうえで、★なぜ、その行動がいけないのか話して納得させる。

喜ぶことでしょう。
排泄のしつけ、昼寝の添い寝も、体験上得なはずです。でも、発熱などのときは、病院に行く時間的余裕をもって、早めに親に知らせた方が安心すると思います。甘やかすことなく、経験を生かして、愛情をもつて孫の世話をすれば、両親から感謝されることでしょう。

く為のいくつかの基本的な言葉を教えておくことも、孫の世話として大事なことだと思います。

次に危険なものにはさわらないしつけをきびしくすることです。「ダメ!」といつて叱るだけでなく、熱い物にちょっと手をふれさせ、「これはアチチよ」と痛さの感覚で教

★危険がない限り矢らん顔をして放つておく。
★かんしやくの対象となつてゐる対物を、たたいて小言をいつてやる。などは、体験上良い方法だと思います。

こんなで泣いても、起き上がるのをじつと待つてやり、「えらいね」とほめて、「二ノアンペル」とな

暮らしの ワンポイント

玉ネギの切り方

玉ネギの
かねて

の粘膜を刺激することから起ります。涙が出るのを防ぐには、玉ネギを水中でむき、水気のあるうちに手早く切るのが効果的です。これは、硫化物が水に溶けやすいという性質を利用したものです。また、硫化物が空気中に飛び散り、目の粘膜を刺激するのですから換気をするのも涙が出るのを防ぐ一つの方法です。

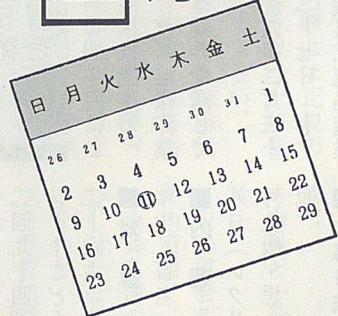
しかし、どの方法も絶対的な効果はありません。よく切れる包丁で手際よく切るようになります。切れないので切ると、玉ネギの細胞を押しつぶしてしまい、それだけ硫化物を飛ばせることになってしまいます。

A black and white line drawing of a woman with dark hair tied back, wearing an apron. She is holding a radish in her left hand and a mandoline slicer in her right hand, demonstrating how to slice it into thin strips. The background shows a simple kitchen setting with a window and some shelves.



-10-

2月 のカレンダー



日	曜	行 事	場 所	備 考
10	月	母子保健教室	母子センター	PM1:00~1:30
11	火	第3回 ソフトバレー普及大会	三和小体育館	
14	金	乳児検診	母子センター	PM1:30~2:30
16	日	第15回 村内マラソン大会	村内コース	
17	月	育児相談	母子センター	PM1:30~2:30
18	火	ツベルクリン反応検査	母子センター	PM1:30~2:30
20	木	判定・B C G	母子センター	PM1:30~2:30
21	金	一般健康相談	母子センター	PM1:30~2:30
23	日	村内卓球大会	北浦中体育館	
25	火	三種混合Ⅱ期	母子センター	PM1:30~2:30

- 人口の動き

住民基本台帳調 (12月末日)
人 口 11,060
男 5,501
女 5,559
世帯数 2,502
転 入 16
転 出 15
出 生 4
死 亡 11

前号（No.302）10ページ
「とびっくす」で将棋大会の小学生の部準優勝者の名前が間違つておりました。おわびして訂正いたします。

正岡部直樹さん
誤　　岡崎直樹さん

あとがき

昨年、テレビでは「東京ラブストーリー」「101回目のプロポーズ」の純愛ドラマが大人気、子どもから大人までをテレビの前にくぎづけにし、高視聴率を上げた。（かかさず見ていた私）今年はどんなドラマが人気を博すか。
広報きたうらも、お子さんからお年寄りの方まで、みんなに愛読されるような紙面づくりに取り組んでいきたいと思いますので、引き続きよろしくお願ひいたします。



シリーズ国保
インスタントチェック

インスタント、持ち帰り食品は私たち食生活に深く入り込んでいます。たしかに便利ですが、栄養的には色々な問題があります。厚生省調査によると、これらの食品の利用度の高い家庭ほど、栄養のバランスがぐくずれているということです。できれば避けたいものですが、忙しい現代人にとって便利さは大きな魅力であり、これらを一切使わないのは無理なことです。となれば、長所を生かし、短所を補う方法を考え、賢く使いこなしましょう。

【インスタント・持ち帰り食品チェック】

■下記の項目を読み、「はい」なら5、「ときどき」なら3、「いいえ」なら1を□に書き込みましょう。

1. カップラーメンを1日1個は食べる
 2. 昼食は持ち帰り弁当を買って食べる
 3. 買ったお弁当の漬物、ご飯は残さず食べる
 4. おにぎり、サンドイッチだけで食事をすませることがある
 5. 古町の牛丼専門店で牛丼を1杯注文する

【診断】■書き込んだ点数を足し算しよう

【診断】■書き込んだ点数を足しよじょり。
0～9点…インスタント、持ち帰り食品に頼っていない
ようす。ふだんの食生活のバランスさえ気
をつけねばよいでしょう。

10~19点…インスタント、持ち帰り食品にやや頼っているようです。タンパク質や野菜の補給に努めて下さい。

20~25点…要注意です。栄養のバランスは間違いなく崩れています。直ちに食生活を見直して下さい。

★インスタント・持ち帰り食品の選び方

第一に多すぎるもの、好ましくないものは残すこと。選び方としては、魚の練り製品のように素材が何だか分からぬものは避けること。なるべく素材に手を加えていないものを選ぶようにしましょう。

★理想の組合せ

インスタント、持ち帰り食品を上手にとりいれるにはどうしたらよいでしょうか。それは、栄養的問題点を補うために1食分の組合せを工夫することです。

組み込む野菜は1人用のサラダパックを利用したり野菜ジュースを飲むなどの工夫で補えるはずです。野菜不足解消に努めて下さい。

前号（No.302）10ページ
「とびっくす」で将棋大会の小学生の部準優勝者の名前が間違つておりました。おわびして訂正いたします。
正岡直樹さん
誤 岡崎直樹さん